

～ひとに心 まちに風～  
いきいき生活・しあわせ実感都市 はむら

# はむらの 教育



平成21年度を迎えるにあたって

教育長 角野征大

「教える」とは寄り添うこと、河合隼雄先生の言葉です。

生涯学習センターゆとろぎの柿落としての時、記念講演いただいた前文化庁長官河合隼雄先生の「文化力で地域づくり」のお話を改めて思い起こしています。お昼に控え室でご持参のフルートで即興の曲を弾いてもらいました。ラッキーともうけた気持ちになりました。この不世出の臨床心理学者が、最後に綴った「おとなのころと子どものころ」というなかに、いろいろ今の私たちが学ぶべき文言があります。

例えば、開かれた学校では、「備えあれば憂いなし」。読書を楽しむでは、今は、羽村の学校でも取り組んでいる「朝の10分間の読書」活動を高く評価されています。とりわけ、教師と一緒に読むことに意味があると指摘されています。なるほどそうだと思います。子どもは先生の読書の姿からいろいろと感じ取るということでもあります。また、教師が、「読む、書く、話す」という行為の前に、「聴く」ということにだけ心がけているのが大切だと指摘されています。

このことは、子どもや同僚、保護者の声を、自分がどれほど耳を傾けて「聴いた」ということでしよう。「怒鳴り込まれたら、勝ちと思え」とは、苦情対応への秘訣ともいえます。「平等」ということでは、どのような制度でも一長一短で、「完全な制度」などありえないともいわれています。制度が変わるとき、それを批判して怒ったり嘆いたりするのはなく、制度の長短をよく吟味し、長所は伸ばし、短所はいかに補うかを考えるほうが得策であると思います。

平成21年度も、座して待つことなく、ゆるぎない意思と決断のもと、生涯学習の将来にわたる礎創りを視野に入れた本市の教育の改革と、更なる前進と推進に努めてまいります。

No.16

平成21年(2009)  
4月1日発行

## 平成 21 年度羽村市教育委員会主要施策

### ◆学びあい豊かな心を育むまち◆

～教育・生涯学習の施策～

#### 幼児教育

☆家庭教育セミナーの開催：210 千円

子どもたちの心や行動の変化に大きな影響を及ぼす家庭・地域のあり方について考え、特に親の「教育力」と「指導力」の向上を図ることを目的に家庭教育セミナーを開催します。

#### 学校教育

○学校図書館用図書の充実：7,493 千円

学校図書館図書を整備・充実させ、児童・生徒の読書活動を推進します。

○国際化に対応した教育の推進（アシスタント英語教師の派遣）：6,820 千円

国際社会への対応及び国際感覚を養うために、中学校にアシスタント英語教師を派遣します。また、小学校の総合的な学習の時間でも活用を図ります。

◎羽村第三中学校防音機能復旧（機器取替）事業：145,386 千円

羽村第三中学校の空調設備機器の取替工事を実施し、室内環境を改善します。

◎教職員普通救命講習の実施：120 千円

◎学校保健感染症対策消耗品整備：79 千円

☆特色ある学校づくり交付金の交付：10,000 千円

☆教育相談・学校適応指導教室の運営：25,642 千円

☆小中一貫教育校基本計画の検討：434 千円

☆学校図書館巡回司書の配置：3,352 千円



#### 青少年

☆多摩・鳥しょ子ども体験塾事業の実施：4,500 千円

次世代を担う子どもたちの育成を目的として、多摩・鳥しょ子ども体験塾事業を実施します。

○「青少年健全育成の日」の充実：1,684 千円

☆少年少女球技大会の実施：644 千円

☆夢チャレンジセミナーの実施：215 千円

#### 生涯学習・文化

◎生涯学習基本計画（教育振興基本計画）の策定：135 千円

新しい時代を見据えた羽村の教育理念を「生涯学習基本条例（仮称）」として示し、この理念を踏まえて市全体を捉えた生涯学習基本計画（教育振興基本計画）を策定します。新年度は市民アンケートを実施。

◎大学との連携による市民大学講座の開催：360 千円

学習プログラムの提供として市民大学講座を実施します。

☆芸術鑑賞事業の実施：18,735 千円

☆ゆとろぎ市民協働組織への助成：18,787 千円

◎図書館協議会の設置・運営：270 千円

☆子育て支援図書等の充実：300 千円



#### スポーツ

◎第 68 回国民体育大会東京大会の開催に向けた取り組み：222 千円

国民体育大会東京大会のバレーボール開催予定地として、体制整備を進めます。

#### 歴史・文化財

○文化財説明板の改修・設置：200 千円

既設の文化財説明板について、破損したもの、内容の見直しが必要なものについて改修を行います。

◎：新規事業    ○：レベルアップ事業    ☆：重点施策推進事業    ●問合せ 教育総務課

## 小中一貫教育校コーナー④

羽村市立小・中学校一貫教育校検討委員会では、昨年3月に「武蔵野小学校と羽村第三中学校を統合し、『(仮称)羽村学園』をモデル校として開校し、その成果を検証していく中で、羽村市全体の小・中学校一貫教育校構想を構築していく。」とした中間報告書をまとめ、教育長に報告したところです。その後、平成20年度においては、中間報告の内容の具体化を図るため、これまで各部会での検討が積極的に進められました。また、検討を進める中で、武蔵野小学校及び羽村第三中学校の教職員、保護者並びに議員を対象とした説明会を行いました。

そうした中で、様々な意見が出されたところですが、今後の検討にあたっては、説明会での意見を踏まえるとともに、義務教育という観点や新学習指導要領への移行を考慮すると、武蔵野小学校と羽村第三中学校の施設隣接型の小・中学校一貫教育校だけでなく、他の学区における施設分離型の小・中学校一貫教育校のあり方についても併せて検討し、市全体の小中一貫教育のあり方を示していくことの必要性が生じました。さらに、施設隣接型の小・中学校一貫教育校に関しては、本検討委員会での検討だけでなく、学校現場での小・中学校の教職員の交流を通じた協議が重要であることなどから、このための条件整備を図ることが必要とされました。

以上のことから、検討委員会として、新たに取り組む必要のある事項を以下のとおりまとめました。なお、本検討委員会では、検討の状況を説明していく責任があることから、部分的にでも内容がまとまった都度、報告していくこととし、この度、第2次報告として報告されたものであります。

### 1 施設分離型の小・中学校一貫教育校のあり方について

中間報告においては、「武蔵野小学校と羽村第三中学校を統合し、『(仮称)羽村学園』をモデル校として開校し、羽村市全体の小・中学校一貫教育校構想を構築していく。」とした内容の報告をしたところです。

しかし、様々な意見等を踏まえると、最終報告の中に、施設隣接型の小・中学校一貫教育校だけでなく、他の学区における施設分離型の小・中学校一貫教育校のあり方も含め、羽村市全体の小・中学校一貫教育校構想を盛り込んでいく必要があるとの結論に至りました。このため、他の学区における施設分離型の小・中学校一貫教育校のあり方を検討するため、「羽村市立小・中学校検討委員会設置要綱」を改正する必要があります。

### 2 小・中学校一貫教育校のカリキュラムについて

「英語活動・英語科」、及び「(仮称)羽村学」、「(仮称)人間学」、「(仮称)親学」の羽村3学に関するカリキュラムについては、現在、その開発を進めているところであるが、他の学区における施設分離型の小・中学校一貫教育校のあり方も同時に示す必要があることから、これまでの4領域以外のカリキュラムについても検討していく必要があることが確認されました。

そこで、今後は、国語科、社会科、算数・数学科、理科、生活科、音楽科、図画工作科・美術科、技術・家庭科、体育科・保健体育科、道徳、総合的な学習の時間、特別活動、特別支援学級のカリキュラムについても検討していくこととします。

### 3 施設隣接型の小・中学校一貫教育校における研究・開発について

施設隣接型の小・中学校一貫教育校である武蔵野小学校と羽村第三中学校においては、検討委員会での検討と併行し、小・中学校一貫教育校の学校体制や教育課程について研究・開発を進める必要があります。こうした研究・開発を進める中で、小・中学校の教職員の交流を通じた共通理解を図ります。

### 4 小・中学校一貫教育校の理解・啓発について

今回の第2次報告を含め、今後も検討委員会として、検討の状況を「はむらの教育」や市のホームページへ掲載するとともに、教職員、保護者、市民を対象にした説明会を開催するなど、積極的にPRを行っていくこととします。

次号の「はむらの教育」でも、小・中学校一貫教育校のコーナーを設け、情報を提供していきます。なお、羽村市ホームページ <http://www.city.hamura.tokyo.jp/> でも、必要な情報を掲載していきます。

●問合せ 指導室



## 児童文学講演会

### いとう ひろし氏「絵本の育て方 絵本をよむこと、つくること」

4月23日は「こども読書の日」です。

図書館では、ゆとろぎでの原画展と共催で児童文学講演会を開催いたします。

「ルラルさん」や「おさる」のシリーズの作者いとうひろし氏の原画を前に、いとう氏の「絵本観」についてお聞きします。

講演会の前には図書館ボランティアの方による読み聞かせも行います。ふるってご参加ください。

**日時 4月18日(土)**

○読み聞かせ：午後1時30分～（子どもの参加自由）

○ギャラリートーク：午後2時～4時

会場 市生涯学習センターゆとろぎ 1階展示室  
（一般向け、お子様の入場はできません）

一時保育……講座については、保育先を受付ます。内在住者・在勤者のお子様で1歳半から未就学児で先着順。4月1日（水）午前10時から12日（日）午後5時までに図書館にお申し込みください。電話でも受付します。  
定員：10人 利用料：50円（保育材料費） ●問合せ 図書館

## 図書館おはなし会

幼児向けおはなし会

エプロンシアター『さんびきのやぎのがらがらどん』

日時 4月11日(土) 午前11時～ 図書館おはなし室

直接会場へお越しください。

●問合せ 図書館



## 図書館協議会委員募集

図書館では、図書の貸出以外にも、より一層地域の実情に合ったサービス、市民や利用者の声を十分に反映したサービスを提供していくため、羽村市図書館協議会を設置し、図書館協議会委員を募集します。

〒205-0003  
羽村市緑ヶ丘2-11-2  
※様式は問いませんが、住所、氏名、年齢、性別、職業、電話番号を必ず明記してください。  
※作文は非公開とし、後日返却します。  
※結果は、選考結果にかかわらずお知らせしません。  
※選考方法 作文の内容を審査し、決定します。

募集資格 市内在住・在勤又は在学で18歳以上の方  
募集人員 2人  
任期 平成21年6月～平成23年5月頃

提出期限 平成21年4月22日（水）必着  
●問合せ 図書館図書館係

開催時間 平日昼間（2時間程度）

報酬 日額9,000円

応募方法 「羽村市図書館運営のあり方」・「応募の動機」について、原稿用紙3枚（1,200字）以内にまとめ、提出してください。（郵送可）

提出先 羽村市教育委員会  
教育部図書館図書館係





ゆとろぎ市民の会  
……縁の下の力持ち

## 舞台スタッフ

ゆとろぎロビーでのサロンコンサート。または交流広場でのサロンでトーク。照明や音響のセッティングに、黙々と働いている方々をご覧になったことはありませんか。それが「舞台スタッフ」と呼ばれるボランティアグループです。ゆとろぎで行われるホール以外を会場とするコンサートなどの時に、音響や照明のセッティングや操作に呼ばれます、また、要請があれば、ホール舞台でのセットを組む手伝いなどにも活躍しています。

この「舞台スタッフ」は現在、7人のメンバーで活動しています。活動を始めたきっかけについて、

「もともと音響や照明の作業が好きで、コミュニティセンターのホールでもやらせてもらっていました。ゆとろぎができるときにボランティアスタッフを募集していたので、当時の仲間と一緒に立ち上げに参加したんです。」と代表の栗原さん。

集まった当初は、ホールでの音響・照明操作をしたいと思っていました。しかし現実には、コミュニティセンターの設備とは段違いの複雑なデジタル機材に危険と責任の問題で、ホールでのボランティア活動は無理と判明。それならばと、ホール以外の活動に目を向けてみました。現在は、ロビーでのコンサート、交流広場での講座・コンサート、講座室などでの講演会などで活動しています。

「確かに、ホールでの操作ができないとわかったときはがっかりしました。でも、目先を変えてみて、ホールでなくても活動できることがわかったんです。音や照明の調整に、ホールとは違う種類の気を使いますが、お客さんに喜んでもらえるのは同じ。コンサートを楽しんでもらえるのととてもうれしいです。今後は、今やっていることの技術レベルをもっと上げ、よりお客さんに喜んでもらえるよう良いステージを作っていきたいと思っています」

紆余曲折を経て、自ら活動の場を模索してきた「舞台スタッフ」の皆さんは、ゆとろぎになくてはならない『縁の下の力持ち』的存在です。小さな催しならではの細やかな気遣いと技術を今後も提供していきたい、と栗原さんは語ってくれました。

●問合せ 生涯学習課



第3次羽村市生涯学習推進基本計画（改訂版）「自立と連携を育む生涯学習社会の構築」を作成しました

この計画は、平成15年度から推進を図ってきた当計画（計画期間10年）が中間点となる5年を経過したことを受けて現行の計画を見直すとともに、今までの生涯学習を取り巻く状況の変化を反映させた新たな計画を盛り込んでいます。

●問合せ  
生涯学習課

この冊子は、ゆとろぎ、図書館、市役所市政情報コーナーで閲覧できます。どうぞご覧ください。  
（閲覧時間 開館～午後5時）

研究家寄贈コーナーを

ご利用ください

市内在住小峰 寛氏より近代詩研究関係資料350冊程寄贈されました。これらの貴重な資料を整備し「研究家寄贈コーナー」に配架いたしました。

図書館では、平成16年に、郷土地域および近代思想研究をされていた羽村市出身の方からの多量の蔵書をいただいたことを機に、より多くの方に利用していただくためにこのコーナーを新設しました。

その他、宮沢賢治の研究書もございますので、ぜひご利用ください。

●問合せ 図書館

図書館 貸出カード

有効期限更新手続き中

貸出カードの更新手続きを行っています。

4月1日現在、2年以上利用していない方は、個人データを消去します。再度利用する場合は、新規での登録が必要です。運転免許証や保険証など住所が確認できるものを持参し、図書館へお越しください。

※貸出カードがある方は、持参してください。

●問合せ 図書館

## スポーツコラム④

### ～万が一のけがは、RICEで早期に回復!!～

寒い冬もあけ、穏やかな季節になり、部屋の中に閉じこもっていた方も、外に出て活動したくなることと思います。お花見やゴールデンウィーク等で外出する機会も増えるのではないのでしょうか？寒い冬の間は縮こまっていた筋肉、何の準備もなく急に動き出すと、捻挫や肉離れ、転んで骨折などの傷害を起こす可能性が増加します。もちろん、けがをしないために準備体操やストレッチをするのが良いのですが、今回はけがをした時の対処法について、お話します。

外傷時での基本的な応急処置をRICE（ライス）と呼んでいます。もちろんご飯のことではなく、「Rest（安静）」「Ice（冷却）」「Compression（圧迫）」「Elevation（高挙）」の頭文字を並べた言葉で、外傷については、ほとんどの場合適応可能な処置方法です。外傷時に早期にRICE処置を行うことは、回復状況を決定する要因になり、大事にいたらずに済ませることが可能です。ただし、RICEはあくまでも応急処置であるので、できるだけ早い内に専門医の診断を受けることをお勧めします。

#### 【RICEの手順】

##### ①Rest（安静）

けがをしたらすぐに運動を中断して、幹部を動かさないようにして安静に保ちます。腫れや出血を最小限に抑えることができます。

##### ②Ice（冷却）

最良はアイスパックを皮膚に直接当てます。直接当てるのは10分～30分にとどめ、1時間～1時間半ごとに冷却を繰り返します。けがによっては24時間～72時間継続して実施します。内出血による腫れを最小限に抑えることができます。

軽い捻挫と思って無理をすると、治りも遅く、けがをかばうことで別のけがを生み出します。けがをしたら安静にし、早期回復に心がけてください。RICEは早期回復の大切な合言葉です。

##### ③Compression（圧迫）

腫れが出てきそうな部分に、パッドやフェルト、スポンジなどを当てて、軽く圧迫する程度に包帯やテープで固定します。

さらに腫れなどを最小限に抑えることができます。

##### ④Elevation（高挙）

受傷した部位を心臓よりも高く挙げます。足の場合は、横になって足の下に台などを置き、足が心臓より高くなるよう保ちます。

腫脹を防止できます。

#### ●問合せ 体育課

#### スポーツリーダー制度 始まりました。

青少年を教えている指導者はもちろんですが、成人団体を指導しているスポーツ指導者や、自分でチームをつくって定期的にバレーやバスケット、野球やサッカーなどのスポーツ活動をしているリーダー（キャプテン等）の方々を対象に、スポーツリーダー認定制度を創設し、3月に養成講習会を実施しました。

スポーツ指導者を求めに応じて派遣するスポーツリーダー（指導者）バンク制度\*とは異なり、スポーツをしていく上で必要な知識を身につけて、普段のスポーツ活動が安全で安心に実施できるよう、スポーツリーダー養成講習会を受講していただき、全科目修了した方々に羽村市スポーツリーダー認定証を交付いたしました。

スポーツ活動中の事故を起こさないための事前準備や点検、体力や技術の向上のための知識やスキル、栄養や食事のとり方、楽しく

スポーツ活動するための指導法などの講習会には、延べおよそ400名の方々に参加いただき、自己啓発にお役立ていただきました。

今年度も冬頃に養成講習会を実施する予定です。楽しくスポーツ活動を続けたい方、指導者としての知識を習得したい方、ぜひご参加ください。

#### ●問合せ 体育課

\*スポーツリーダー（指導者）バンク制度

羽村市では「はむら人ネット」と呼ばれる指導者・協力者登録制度があります。英会話・パソコン・茶道・花道・合唱等の文科系の指導者が多く登録しています。（詳細は生涯学習課へ）

スポーツの指導者登録制度につきましては、NPO法人羽村市体育協会が行っている「スポーツ指導員制度」があります。体育協会加盟23団体の中に、それぞれ指導員が登録されており、市民の要望により派遣を行っております。（詳細は体育協会 ☎55511698へ）

## 教育委員会定例会報告

今年度の教育委員会定例会（第1回・2回）について以下のとおり行われ、提出された議案については、次のとおり議決されました。

### 第1回教育委員会定例会

（平成21年1月20日）

#### 議案

○羽村市公立学校の管理運営に関する規則の一部を改正する規則

○羽村市スポーツリーダー制度実施要綱

※このほか、羽村市立小・中学校一貫教育校検討委員会設置要綱の一部を改正する要綱、羽村市外国人学校保護者補助金交付要綱の一部を改正する要綱、校長会、羽村市駅伝大会などの報告がありました。

### 第2回教育委員会定例会

（平成21年2月10日）

○平成20年度羽村市一般会計補正予算（第4号）のうち教育費に係る部分の意見聴取について

○羽村市教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行の状況の点検及び

評価について

○専決処分承認を求めることについて（平成21年度使用小・中学校特別支援学級教科用図書の採択について）

○羽村市図書館管理運営条例の一部を改正する条例の意見聴取について

○羽村市立小中学校管理職の人事について

※このほか、第四次羽村市長期総合計画・後期基本計画・実施計画について、校長会などの報告がありました。

●問合せ 教育総務課



## 小・中学校の行事予定 4月～6月

詳しくは、各学校にお問合せください。

- 羽村東小学校  
4月29日(水) 学校公開日・PTA総会  
5月30日(土) 運動会  
※雨天時:5月31日(日)
- 羽村西小学校  
4月25日(土) 特別学校公開日・親子サーフェティ教室・意見交換会  
5月23日(土) 運動会  
※雨天時:24日(日)  
6月14日(日) 特別学校公開日・避難訓練(引渡し訓練)
- 富士見小学校  
5月22日(金)～23日(土) 学校公開日  
5月23日(土) PTA総会
- 栄小学校  
5月1日(金) PTA総会  
5月23日(土) 運動会  
※雨天時:24日(日)  
6月1日(月)～5日(金) 学校公開週間  
6月4日(木) なかよし班 花植え  
6月5日(金) サーフェティ教室

- 6月7日(日) 農業体験活動「田植え」  
※青少対の主催事業。日程等については変更の可能性有。
- 松林小学校  
5月15日(金) PTA総会  
5月30日(土) 運動会  
※雨天時:5月31日(日)  
6月16日(火) 学校公開日・サーフェティ教室
- 小作台小学校  
5月1日(金) 授業参観・PTA総会  
5月30日(土) 運動会  
※雨天時:5月31日(日)  
6月17日(水) 学校公開日
- 武蔵野小学校  
5月8日(金) 学校公開日・PTA総会  
5月30日(土) 運動会  
※雨天時:5月31日(日)
- 羽村第一中学校  
5月16日(土) 道徳授業地区公開講座・PTA総会
- 羽村第二中学校

- 4月13日(月)～17日(金) 公開授業週間  
5月9日(土) 授業参観・PTA総会  
5月18日(月)～22日(金) 職場体験学習(第2学年)  
5月25日(月)～29日(金) 公開授業週間  
6月12日(金) サーフェティ教室  
6月22日(月)～26日(金) 公開授業週間
- 羽村第三中学校  
5月9日(土) 学校公開日・PTA総会  
5月29日(金) サーフェティ教室
- 入学式  
小学校 4月6日(月)  
中学校 4月7日(火)



## 羽村市教育委員会表彰

去る、平成21年3月13日に生涯学習センターゆとろぎにて平成20年度羽村市教育委員会表彰が行われ、以下の皆様が受賞されました。(敬称略)

### (小学生)

相京厚飛	森田茉莉
森田英莉	高橋勲有
三上大輝	越智ひかり
吉澤美公	西山未来
寺嶋紗優	島崎玲菜
今坂 愛	下地莉瑚
下地琢斗	井上菜摘
下田真由	矢島実知
井上小夜子	星野祐輝

### (中学生)

森田貴大	森田 遥
梅垣友啓	木住野智大
小嶋直也	武田 悠
中野 輝	神山和稀
齊藤寛文	四宮優紀
中村祐介	木下 駿
宮崎圭介	茂木ゆりか

### (高校生・大学生等)

居倉 萌	小川舞子
関根凌也	島崎浩史郎
羽村第一中学校生徒会	
羽村第二中学校生徒会	
羽村第三中学校生徒会	

  

笠原 章	石田明日香
今坂 衛	中村大地
須田将平	前橋芳樹
小澤英男	石田光希
一條拓也	萩田晃士
松田隼斗	高橋那依
金子 信	森田翔樹

### (教育功労者)

川上剛史	中野秀二
伊藤美代子	並木一夫

栄町第一町内会

● 問合せ 教育総務課



## INFORMATION

生涯学習センターゆとろぎ	Tel.570-0707	羽村東小学校	Tel.554-5663	小作台小学校	Tel.554-1431
図書館	Tel.554-2280	羽村西小学校	Tel.554-2034	武蔵野小学校	Tel.555-6904
郷土博物館	Tel.558-2561	富士見小学校	Tel.554-6449	羽村第一中学校	Tel.554-2012
スポーツセンター	Tel.555-0033	栄小学校	Tel.554-2024	羽村第二中学校	Tel.554-2041
スイミングセンター	Tel.579-3210	松林小学校	Tel.554-7800	羽村第三中学校	Tel.555-5131
弓道場	Tel.555-9255			羽村市教育相談室	Tel.554-1223

## 教育随想

### 絆(きずな)

午前七時、ご近所の造園業さんが、エンジン音も軽やかに出勤する。「いつてらっしゃーい。気をつけてねえー。」

あらん限りの力を振り絞ったK君の声が朝霧に響く。K君はこの四月、市内の小学校一年生だ。お父さんはきつと、毎朝この息子の一言に背中を押され、一日の活力をもらっているに違いない。

近くに住む私まで、その声に奮い立つ思いがする。

私はふと、昔の教え子が書いた詩の一節を思い出した。

《いつてらっしゃーい

お母さんの声がついてくる

学校までついてくる》

この詩文を書いた一年生の教え子は、毎日、とても穏やかな学校生活を送っていた。

ここに家族の絆(きずな)がある。「いつてらっしゃーい」たったその一言で人は倅せな一日をおくることのできるのだ。



教育委員 印南圭子